
ノー学歴

リル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ノー学歴

【Nコード】

N5482D

【作者名】

リル

【あらすじ】

やっぱり学歴ですか？それとも学歴なんて関係ないんですか？

Z e r o

頭が全てだ！

学歴が全てだ！

専門学校卒のあたしが、大学受験の現場の仕事に就いた。

そして・・

One

あたしは勉強ができない。

みんなは実際にどう考えるのかな？

学歴。

あたしは考えることが苦手で、考え出すとまとまらなくなるから結局のところ

『どうだっていいじゃん。』

『楽しけりゃ。』

いつも答えはそれで終わるから論議は退屈だ。

あたしは何でもいいと思う。

何に対しても。

答えを出す必要があるのは、自分の進むべき道のみ。

そんなあたしが、今いる場所で、答えのない答えを探してる。

そんな自分が嫌でたまらないのに、家に帰るとき、眠る前に、頭の中で独り論議が交わされてしまう。

あたしが今いる場所は一体何？

考える程に答えがわからなくなって、今いる場所がわからない。

自分が遠くなる。

そして日に日にそんな思いが大きくなっていくんだよ。

ねえ、あなたはと思う？

学歴はやっぱり必要だと思いますか？

この時代、学歴なんて必要ないと考えますか？

あたしは今まで後者の考えしか持たなかった。

『イケてない美学』を推進するあたしにとって、学歴なんて一番腐ったものだと考えてたから。

あたしは専門学校を卒業した。

もちろんあたしの周りの身近な友達はほとんど、専門卒や高卒が多かった。

学校外でできた先輩には、大学生もいた。そのせいかあたしにとって大学生は、先輩的な存在に感じてしまう。

あたしの家族はあたし以外はみんな大学を卒業している。

父親と姉が日大。

母親が女子美。

深く考えたこともなかった。

あたしの人生で色んな経験を積み重ねて、考えた。

考えたくなくても考えてしまう。

それは誰かを否定するわけもなく、自己否定の立場にたったあたしの考え。

あたしは勉強ができない。

なぜ？

もっと勉強をするべきだった。

特に今のままで困ることなんかないはずだ。

大卒と比較をされたことなんて一度たりともなかった。

なのに、今いるこの場所で、ひとまわりも年の離れた高校生を見て、

【戻りたい】

なんて。

あの頃のあたしになんて戻りたくもないはずなんだ。

なのに、どうして？

今、学歴が欲しくてたまらない。

喉から手が出るほど。

そう。

まるで、あの時に味わったカルチャー・ショックだ。

アングラのhiphopにであった時と同じだ。

こんな世界があった 知る術もなかった。

もちろん。

あの頃のあたしは、馬鹿にしていた。

勉強なんてしなくても人との出会いがあたしを育てた。

暗闇で育ったあたしは、気づかぬ間に、陽のあたる場所を避けていたんだね。

視野の狭さに愕然とする。

あたしは通りすぎてから気づくんだ、いつも。

今、できること。

あたしは、目の前のあの子達を応援するだけしかできない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5482d/>

ノー学歴

2010年10月22日00時27分発行